

晴嵐幼稚園だより<地域版> おおきくなぁ〜れ

地域版NO.4

R8年7月

大津市立晴嵐幼稚園

園長 岸本 光香

大津市鳥居川町15-22

☎・FAX 537-1578

Otsu2714@city.otsu.lg.jp

晴嵐幼稚園の
教育目標

3つの「あ」

あいさつのできる子ども
あきらめない子ども（考える子ども）
あいてのことも考えられる子ども

セミの鳴き声が聞こえると同時に夏本番の暑さ到来です。1学期も無事に終わることができ、地域の皆様、保護者の皆様にはたくさんのご理解とご協力ありがとうございました。夏休み期間中も、子どもたちを、引き続き家庭や地域で見守っていただきますようよろしくお願いいたします。

相手のことも考えられる子ども！

小学校の音楽会から刺激をもらい活動し始めた子どもたちですので、小学校の校長先生にステージ発表に来ていただきました。

子どもたち自身が「やりたい」と願って始めた音楽会の取組は、どの学年も当日を迎えるまでにクラスみんなで音楽に触れる楽しさを感じてきました。「自分たちのことは自分たちで」の意気込みもあり、楽器の片付けも友達と力を合わせて行い、その後すぐに並びなおすなどテキパキと行動する姿がみられました。

出来映えではなく、どう取り組んできたかが大切で、友達と目配せして揃えて鳴らしたり、困っている友達がいればそっと声を掛けたりして、**友達や相手の気持ちを感じて行動することができました**。主体的に行動するからこそ、みんなで取り組んだ達成感や満足感が得られ、自信につながっていくのだと思います。今後も育みたい内容を明らかにして取り組んでいきたいと思っています。



友達とつながる楽しさを感じて

3歳児は、同じものを同じように持って遊ぶことが楽しく、数人で幼稚園中を駆け回っています。紙袋をリュックにして、お弁当や可愛い人形を入れ、ピクニックや遊園地に出掛けているつもりを楽しんでいます。

4歳児は、泥遊びが大好きだったことから、土粘土を存分に楽しんでいます。裸足になって、コロコロ丸めたり伸ばしたりして友達とつながっていき、同じ場所でその友達の声を聴き、姿に刺激を受けながらよさを感じていきます。

5歳児は、2,3人でごっこ遊びをしたり試したりして遊んでいます。お店ではどんな品物がよいのか友達と相談し、紙に数字を書いたお金で売り買いを楽しみ、お釣りも計算して渡そうとするなど、お店の仲間と一緒に遊ぶことが楽しい様子です。店が開いていない時は「へてん（閉店）」や、「でかけています」などの表示をつくり、店の前に貼っています。

各年齢によって人とつながっていく方法や姿に違いはありますが、3年間を通して、人への関心をもち協力する楽しさを感じていけるよう、その時期の経験を丁寧に積み重ねていきたいと思っています。



夏休み期間の幼稚園は、預かり保育を利用されるお子さんの声が元気に響き渡ります。また未就園児の皆さんには、保育室を開放いたしますので是非遊びに来ていただき、安心して幼稚園でお過ごしください。

お盆の期間 8月8日～16日まで園閉鎖をいたします。ご理解いただきますようお願いいたします。